



ウェルビーイングな学校をめざして

校長 徳永 寛隆

最近、「ウェルビーイング」という言葉をよく聞くようになりました。Well-being (ウェルビーイング)とは、Well (よい)とBeing (状態)が組み合わさった言葉です。元々は「健康的な・幸せな」を意味する、16世紀のイタリア語「benessere (ベネッセレ)」が始源で、WHO (世界保健機関)で健康の定義として使われ、「良好な状態」「心身共に健康で、持続的に幸福な状態」という意味だそうです。「ウェルビーイング」という言葉は、国がめざす教育に関する総合計画である「第4期教育振興基本計画 (R5~R9)」にも掲げられ、「多様な個人がそれぞれ幸せや生きがいを感じるとともに、個人を取り巻く場や地域、社会が幸せや豊かさを感じられる良い状態にあることが重要である」と示されています。



さて、日本におけるウェルビーイングの研究の第一人者であり、慶応義塾大学大学院の前野隆司教授は、誰もがウェルビーイングに満ちあふれるために、「幸せの四つの因子」を伸ばすことを推奨しています。

① 「やってみよう」因子…やりがいや強みを持ち、主体性が高いこと

「夢や目標を叶えた人は幸せ」、「夢や目標を持っている人は幸せ」、「努力し成長している人は幸せ」なのだそうです。子どもたちへの声かけの仕方やいろいろな機会の与え方に生かせそうです。

例えば、「〇〇さんは、こんなことができるようになったね!」「去年はこれくらいだったのに、今年はこんなこともできるようになったね!」など、成長を実感させる言葉かけができそうです。

② 「ありがとう」因子…つながりや感謝、利他性や思いやりを持つこと

「いろいろなことに感謝する人は幸せ」、「親切で利他的な人は幸せ」、「多様な友人を持つ人は幸せ」なのだそうです。積極的に人を助ける機会 (お手伝いやボランティア) を与えること、いろいろな種類の友人ができるように (学級や学校だけでなく、習い事やスポーツ少年団など) サポートすることが大切です。

③ 「なんとかなる」因子…前向きかつ客観的で、ポジティブであること

「自己肯定感が高い人は幸せ」、「楽観的でポジティブな人は幸せ」、「前向きに自分らしく生きる人は幸せ」なのだそうです。何よりもまず子どもたちに前向きな声かけをすること、失敗してもそれを叱るよりも励ましの言葉かけをして気持ちの切り替えを手伝ってあげることがよさそうですね。

④ 「ありのままに」因子…独立性と自分らしさを保つこと

「人の目を気にしすぎない人は幸せ」、「自分らしさを持っている人は幸せ」、「自分のペースを守る人は幸せ」なのだそうです。前野教授は、著書の中で「『オタク・天才・達人』を目指せ!」と主張されています。子どもが興味を持つこと、好きなことを徹底的にやらせてみる。そんな関わり方が、幸せな子どもたちを育てることにつながるのではないのでしょうか。

つまり、夢や目標を持って、家族や仲間とワクワクした毎日を過ごし、そのことに素直に感謝し、困難があっても「なんとかなる」とマイペースな人生を生きている人は、幸福度が高いということです。子どもたちにとって、授業が楽しい、学級や学校のみならず時間が楽しい、そして、自分の将来に希望をもち、みんなの幸せを願えるそんな子どもたちになってほしいと思います。今後も、生福小学校では、多くの人とのつながりを通して、この地域、学校、そして未来をよりよくしていきたいと思える子どもたちを育てられるよう、ウェルビーイングな学校づくりをめざしてまいります。



なわとび発表会

2月7日(金), 学年部ごとに, なわとび発表会が行われました。

なわとび運動は, 本校の「一校一運動」として取り組んでいる種目にもなっています。

発表会では, 自分のできる技を披露したり, 長く跳び続ける持久跳びに挑戦したりしました。また, 学年ごとに長縄8の字跳びも行いました。個人では, 10分間跳び続ける児童がいたり, 8の字跳びでは, 学年の新記録が生まれたり子どもたちの活躍が多く見られました。

保護者の皆様, 地域の方々からたくさんのご声援をいただき, 子どもたちの大きな力になりました。ありがとうございました。



雪

2月4日(火), 学校は積雪のため一面の銀世界でした。

大人にとっては, 交通の面など大変な事態でも, 子どもたちにとっては, 楽しみでしかない様子です。

登校すると, 早速雪だるまを作ったり, 雪合戦をしたりと, 普段ふれることのない雪を使って楽しむ様子が見られました。

2月7日(土)は, 積雪の状況から臨時休校となりました。急なお休みになりましたが, 保護者の皆様, ご対応いただきありがとうございました。



新1年生体験入学

2月14日(金)に, 新1年生の体験入学と保護者向けの入学説明会を実施しました。令和7年度の入学予定者は8名です。

新入生は, 1年生との交流会と一緒にゲームを楽しんだり, 読み聞かせを聞いたりして, 入学に向けて, 楽しみをもてたようでした。また, 新入生に学校の様子を教えている1年生の姿に, 大きな成長を感じました。

保護者の方々は, 学校生活や保健面, 入学の準備について説明を受けた後, 市社会教育課担当者から子育てについての講話を聞きました。不安なところもあるでしょうが, 上級生の子どもたちも優しく接してくれますので安心して入学してほしいと思います。

みなさんの入学を, 児童・職員全員で楽しみに待っています。



リーディングバディ

2月6日(木), リーディングバディ(異学年児童による読み聞かせ)を実施しました。

3年生は1年生へ, 5年生は2年生へ, 6年生は4年生へ本を選び, 読み聞かせをしました。上級生は本を読んであげることで相手意識をもち, 上手に読むことができました。下級生もお礼をしっかりと伝え, 異学年での交流を深めていました。

読む方も聞く方も一所懸命で, 暖かい雰囲気伝わってくるリーディングバディでした。読書意欲も高まったことと思います。



オニ 現る!

1月31日(金), 子どもたちが登校すると, 1年教室前の廊下に大きなオニがいました。子どもたちはびっくりするやら喜ぶやらで歓声を上げていました。1年担任が段ボールで作成し, こっそり準備したものです。昼休みに1年生以外の子どもたちも, 紙を丸めた「紙豆」を投げて心のオニを追い出していました。



3月の主な行事予定

- 7日(金) お別れ遠足, 6年生を送る会
- 8日(土) 土曜授業
- 12日(水) 生冠中卒業式
- 20日(木) 春分の日
- 24日(月) 第78回卒業式
- 25日(火) 修了式・離任式



4月

- 7日(月) 新任式・始業式・入学式